

## 国際学研究科博士前期課程 修士論文等審査基準

審査は、次にかかげる項目を総合的に考慮して行います。

### 1. 研究テーマ及び問題設定の妥当性

研究テーマ及び問題設定に妥当性があり、学術的あるいはまた社会的意義が認められること。

### 2. 研究方法の適切性

先行研究や関連資料・データ等をふまえ、問題設定にふさわしい研究方法によって考察・分析がなされていること。

### 3. 論旨の妥当性

論旨の進め方に一貫性があり、整合的な結論が導出されていること。

### 4. 独創性

研究テーマ、問題設定、研究方法、分析、結論等に一定の独創性が認められること。

### 5. 論文作成能力

文章表現が適切で、修士論文等としての構成・体裁が整っていること。

### 6. 研究倫理の遵守

研究の立案・遂行、研究データの保管、研究成果の発表に関して、適切な倫理的配慮がなされていること、また学内及び関連学会等の倫理基準等を遵守の上、研究がなされていること。